

プロのスタントマンによる**交通事故の再現** ～**スケアードストレート**って・・・何？～

交通安全教育には、様々な方法がありますが、「スケアードストレート」という言葉を聞いたことがあると思います。この「スケアードストレート」ってどういう意味なのでしょう？

※**スケアード・ストレート (scared straight)**

scared は、怖がるとかおびえるという意味で、**恐怖を実際に感じる**ことによって、**危険な行為を行わせないようにする教育法**で、プロのスタントマンが交通事故を再現し、学生等に見せることによって、**交通ルール遵守意識の大切さを学ばせる**ものです。



【トラックの左巻き込み事故】



【一時停止を怠った自転車の衝突事故】

これはプロのスタントマンが実際に交通事故を再現したものです。

予想以上の大きな衝撃音や自転車の破損、跳ね飛ばされる人の姿等は他人事ではありません。

ひとたび交通事故にあうと、怪我だけでは済まなくなります。

県警察では、良好な自転車交通秩序の実現に向けた総合対策推進の一環として、高校生等の自転車事故を防止するため、J A 共済連岡山県本部等と連携し、**スケアードストレート技法による交通安全教室**を行っています。

自転車を利用される皆さん、自転車は車両です。交通ルールを必ず守り、交通事故を起こさない、あわないようにしましょう！

人身事故の**約2割**が自転車関係する事故です！